

暴走政治
ストップ!

くらし壊す消費税増税中止!

福祉の充実を

いつでも地域の声を出発点に …安心して住み続けられる西京区を…

議会に送っていただいた12年。地域の要望や、くらしと働く現場の実態を市政に届けてきました。皆さんの声が私のエネルギーの源です。憲法を骨ぬきにして、くらしも福祉もズタズタにしようとする政治にストップをかけましょう。皆さんの声が生きる政治にするために皆さんと一緒にがんばります。

河合ようこ

市会

日本共産党
市会議員

profile : 1962年兵庫県篠山市生まれ。龍谷大学短期大学部卒。共同学童保育所、川島保育所で20年勤務。
2003年から京都市会議員。西京健康友の会幹事。好きなこと：歌をうたうこと、山登り。家族：夫と一女



今まで
これからも

福祉の後退は許さない

ふれあい会館の存続を。

バリアフリーで低料金なので高齢者・障害のある方や地元でよく利用されており、公の集会場が少ない西京区では大事な施設。「なくなったら困る」と利用者の声が上がっていたのに、市は廃止を決定。しかし、「存続せよ!」と求め続けています。



「子どもの笑顔を守りたい」
…保育士20年の私の原点



保育・学童保育の充実、職員の待遇改善、子どもの医療費無料化、教育費の負担軽減、全員制の温かい中学校給食など、子育て世代の切実な声に自らの思いを重ね、議会で実現を迫っています。粘り強く頑張ります。

市バスをもっと便利に。
民間バスにも敬老乗車証が
使えるように。

「区役所など公共施設や駅への路線を」「民間バスでも敬老乗車証を使いたい」の願い実現へ頑張っています。市は敬老乗車証を「乗るたび料金を払う」方式に変える方針。絶対止めなければなりません。



みんなと一緒に実現!
今まで
これからも

阪急上桂・松尾大社・
嵐山駅のバリアフリー化

「改札までの階段がつらい」の声を聞き、地元の方や妹尾前市議らと市・阪急本社にバリアフリー化急げと要請。現在計画策定中です。一刻も早い完成を求めます。



●2008年10月、阪急本社に要請



●松尾大社前、三ノ宮街道、
月見ヶ丘など
バス停にベンチ設置

●「原発いらない! いのちが大事」
西京原発ゼロネットに参加



●櫻原スーパー万代横の
歩道の傾斜が緩やかに

児童館や保育所の建設

「この学区にも児童館・学童保育所がほしい」というお母さんたちと運動し、実現してきました。待機児童の解決には詰め込みではなく、施設の新設がもっと必要です。

